施工業者様用

Panasonic

工事説明書（詳細版）
IAQコントローラー

品番 FK-SSL21

入っているか、確認してください！

お願い　この製品専用の付属品あるいは規定のもの（別売品）以外は使用しないでください。

■付属品 末尾の数字は数量をあらわします。

- コルゲートチューブ（配線保護用）……1
- 取扱説明書（簡易版）（必ずお客様にお渡しください）……1
- 工事説明書（簡易版）……1
- 注意喚起ラベル……1

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
IAQコントローラーと接続する機器（住宅システム用空調機（専用エアコン）、IAQセンサー、天井埋込形加湿ユニット）の施工については、各機器の工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。

・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

取扱説明書（簡易版）は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 ……2
お願い ……3
各部の名前と寸法 ……4
システム概要 ……5
システム構成機器一覧 ……5
施工方法 ……6～13
設定方法 ……14～43
異常一覧 ……44～45
施工・設定確認チェックリスト …46
仕様 ……46

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告**	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意**	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

🛇	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

分解禁止	**絶対に仕様変更・改造はしない** 火災・感電・けがの原因になります。
	水をかけない 火災・感電の原因になります。
❗	**交流100 Vで使用する** 火災・感電の原因になります。
	点検・施工の際は、電源を切る（ブレーカーを落とす） 火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

禁止	**重い物を載せたり、乗ったりしない** けがや故障の原因になります。 また、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。
	モニター画面を強く押したり、強い衝撃を与えない モニター画面のガラスが割れてけがの原因になります。
	モニター画面が割れた場合、モニター画面内部の液体には絶対に触らない 皮膚の炎症などの原因になります。万一、口に入った場合はすぐにうがいをして医師と相談してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄したあと、医師と相談してください。
❗	**本体は、十分強度のある所にしっかり取り付け、強度不足の場合には、補強する** 落下により、けがをするおそれがあります。
❗	**本体は指定の方法で確実に取り付ける** 落下により、けがをするおそれがあります。
	部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
	配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、必ず電気工事士が確実におこなう 誤った配線工事、ねじり配線や電線のかみこみなどがあると漏電、感電や火災のおそれがあります。 ●専用配線工事の場合は、必ず電気工事士の資格者がおこなってください。
	点検・施工の際は、保護具を使用する ほこりが目に入ったり、板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

■屋内専用です。屋外では使用しないでください。

■直射日光を当てないでください。

■周囲温度が40 ℃を超える場所に取り付けないでください。

■必ず壁面などに垂直に設置してください。

・機器の設置高さは床面から1,200 mm程度です。
(他のスイッチなどの位置により、高さの調節が必要です)

**■家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビなどの受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
その場合はIAQコントローラーから離して使用してください。**

■周囲環境により電波が弱くなる場所がありますので、ご注意ください。

**■下記の様な使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。
このような場合は通信エラーなどにより動作しないことがありますので、ご注意ください。**

・無線機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
・無線機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
・無線機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
・金属物の壁面に機器を取り付けている。
・操作する人の体の向きで電波を遮っている。
・電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が機器の2 m以内にある。
・機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
・機器の近くで、携帯電話やPHSなどを使用している。
・機器の近く(10 m以内)で、マイクロ波治療器を使用している。
・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

■故障、破損または動作しない原因になりますので、必ずお守りください。

・雨のかかる場所や浴室などの湿度の高い場所には取り付けないでください。
・海辺など潮風が当たる場所では使用しないでください。
・硫化水素の発生する場所(温泉地など)では使用しないでください。
・炊飯器など湿気の出る物に近づけないでください。
・ストーブなどの高温の物に近づけないでください。
・落としたり、ぶつけたりしないでください。
・送信電波が医用電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため本製品は医用電気機器から20 cm以上離して使用してください。

■蓄積された設定データの消失に関する保証は、データの消失に伴う損害が発生した場合であっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■モニター画面について

・モニター画面に使用している液晶には、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますが、故障ではありません。
・モニター画面は表示専用です。表面が傷つきやすいので触れないでください。
清掃時は柔らかい布でお手入れしてください。

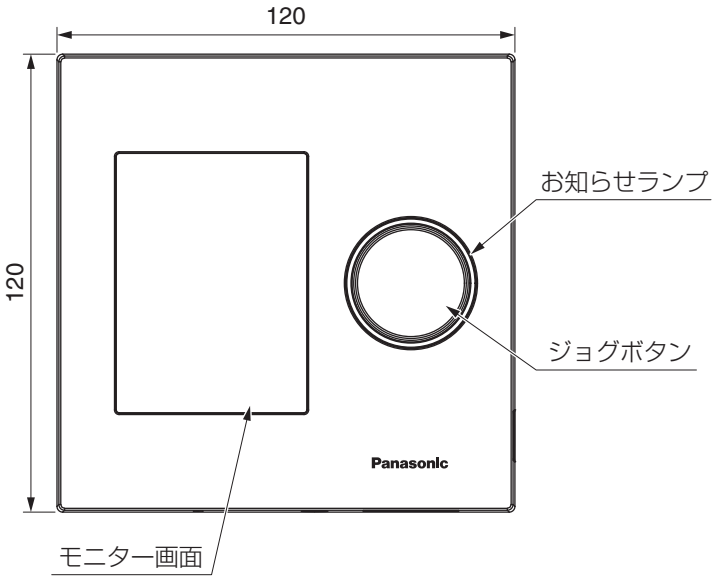
■停電時のご注意

・予備電源(バッテリー)を内蔵していませんので、停電の場合は動作しません。
ただし、蓄積された設定データは消去されません。
・停電復旧後、停電前の運転状態で動作します。
安定動作に入るのに10分程度かかります。
再度操作する場合は、しばらく待ってから操作してください。

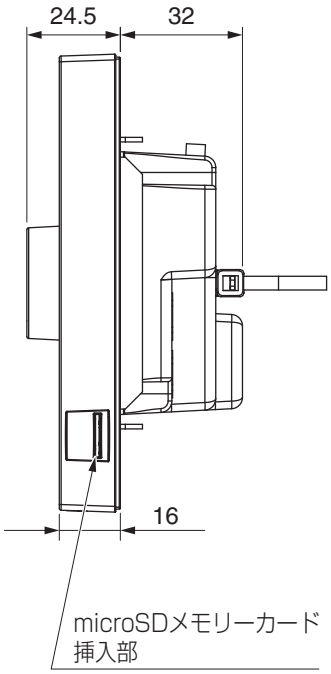
各部の名前と寸法

単位：mm

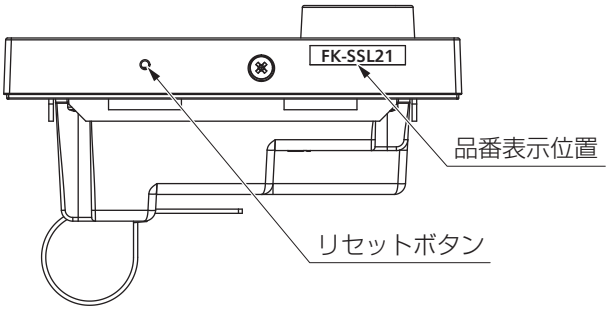
【正面】



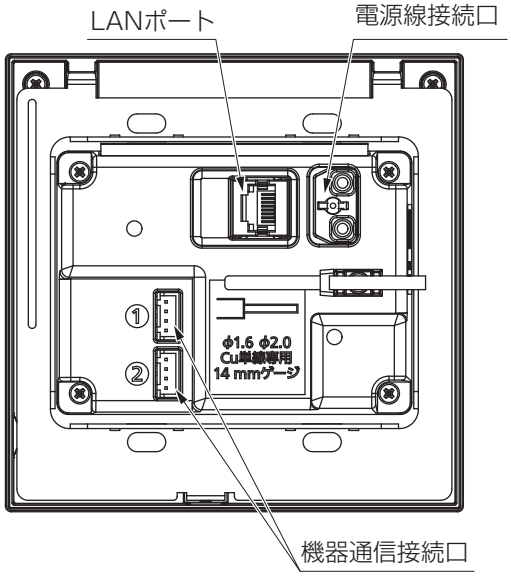
【側面】



【底面】



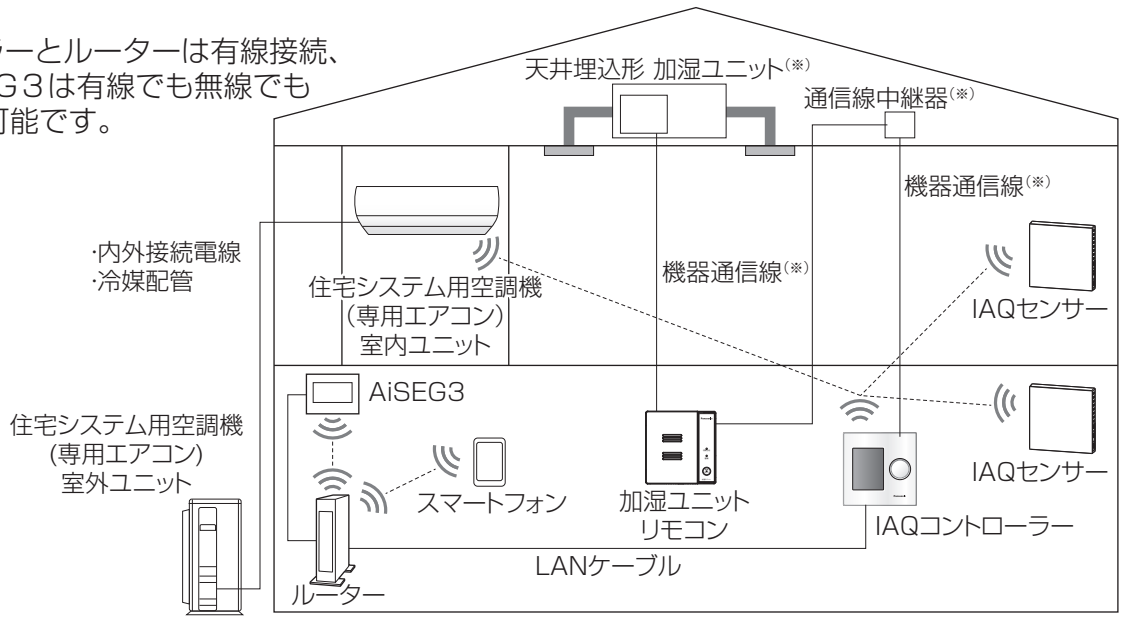
【背面】



■コントローラー取付ボックスは、JIS C 8340対応スイッチボックス（2個用･標準型）
または(2個用･深型)をご使用ください。

システム概要

●システムの基本構成は、IAQコントローラー、住宅システム用空調機、IAQセンサーから構成されます。
天井埋込形 加湿ユニット、およびAiSEG３ をオプションで設定いただくことができます。
（※）天井埋込形 加湿ユニットをご使用する場合は、天井埋込形 加湿ユニット（加湿ユニットリモコン同梱）、通信線中継器、機器通信線が必要となります。
●IAQコントローラーと住宅システム用空調機、IAQセンサーは無線で通信をおこないます。
●IAQコントローラーと加湿ユニットは、通信線中継器を介して機器通信線で接続され、有線での通信をおこないます。
●IAQコントローラーとルーターは有線接続、ルーターとAiSEG３は有線でも無線でもどちらでも接続可能です。



システム構成機器一覧

	品名	仕様、他			品番	数量
基本構成	IAQコントローラー	－			FK-SSL21	1台
	住宅システム用空調機(専用エアコン)	FK-SC/UC シリーズ	4kW タイプ	室内ユニット	FK-SC406D2-W	いずれか 1セット
				室外ユニット	FK-UC406D2	
			5.6kW タイプ	室内ユニット	FK-SC566D2-W	
				室外ユニット	FK-UC566D2	
		FK-SD/UD シリーズ	4kW タイプ	室内ユニット	FK-SD405D2-W	
				室外ユニット	FK-UD405D2	
			5.6kW タイプ	室内ユニット	FK-SD565D2-W	
				室外ユニット	FK-UD565D2	
	IAQセンサー	－			FY-SSGN1	1～2台
オプション	天井埋込形 加湿ユニット	リモコン、リモコン通信線同梱			FY-07MCD1	1台
	通信線中継器	－			FY-RDC01T	1台
	機器通信線(※)	(長さ：1.5 m)			FY-WDC01	いずれか 2本
		(長さ：7 m)			FY-WDC07	
		(長さ：10 m)			FY-WDC10	

（※）機器通信線は、IAQコントローラーと通信線中継器間、および加湿ユニットリモコンと通信線中継器間の配線距離に応じて選定してください。

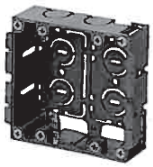
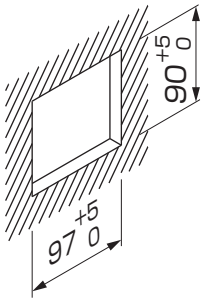
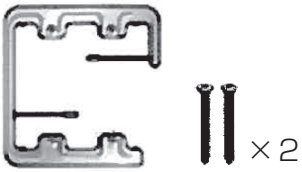
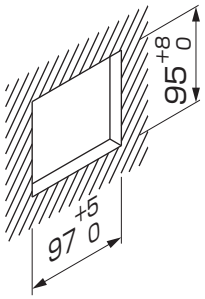
施工方法 以下の手順に従って施工してください。

【IAQコントローラーの施工方法】
■IAQコントローラーの設置部の穴開け

IAQコントローラーの設置位置を確認して、下図の寸法で開口してください。

●IAQコントローラーを壁に固定する際は、スイッチボックス（2個用）(現地調達)をご使用ください。
もしケーブルなどが収まらない場合は、はさみ金具（2連用）(現地調達)をご使用ください。

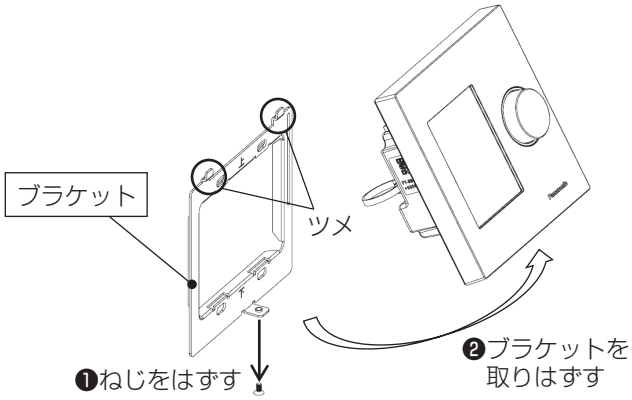
●IAQコントローラーをスイッチボックス（2個用・標準型）で固定する場合は、Cat5eのLANケーブルを使用してください。Cat6以上(外径が大きい場合)のLANケーブルを使用する場合は、
スイッチボックス（2個用・深型）もしくは はさみ金具（2連用）で固定してください。

開口寸法	スイッチボックスを使う場合  JIS C 8340　2個用・標準型 ※鋼鉄製スイッチボックスを推奨	
	はさみ金具を使う場合  ※グラスウール等が施工されている壁に設置の場合は、併せてパネルカバー(防護カバー、現地調達）をお使いください。	

■IAQコントローラーの取り付け

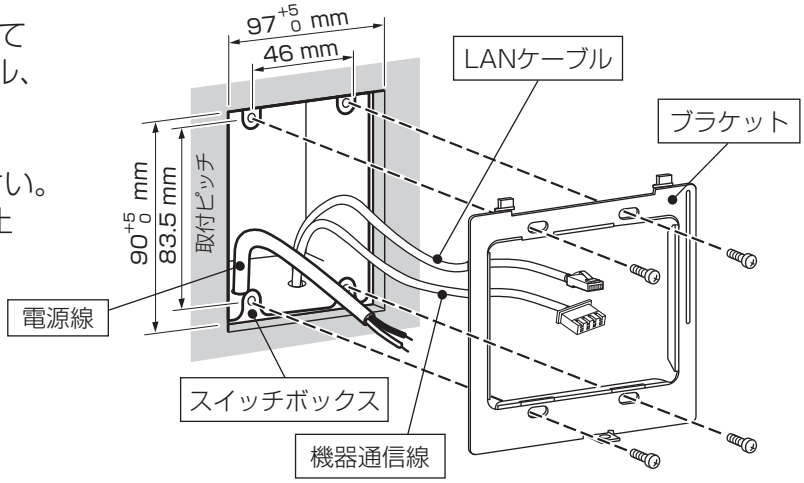
以下を準備してください。
●IAQコントローラー　●スイッチボックス、または、はさみ金具

①IAQコントローラーからねじをはずす。
②ブラケットを取りはずす。

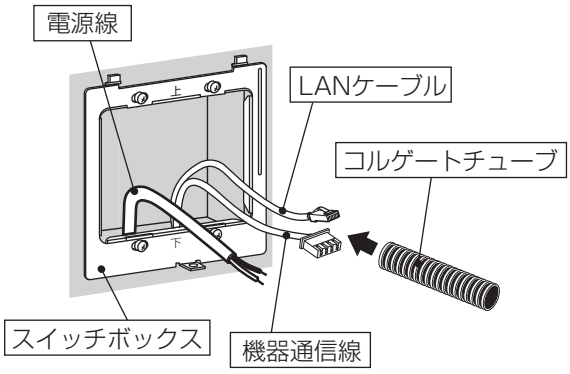


③スイッチボックスは開口穴(2個)を開けて各ケーブルを引き出し(引き出すケーブル、開口穴径は下記参照)、ブラケットを取り付ける。
ブラケットは上下の向きにご注意ください。
●機器通信線、LANケーブル：穴径φ20以上
●電源用電線100 V：穴径φ10以上
（以降、電源線）

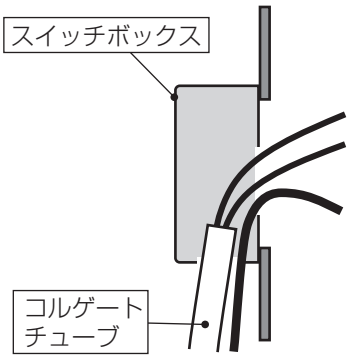
■スイッチボックスの場合
※はさみ金具を使用する場合は壁の開口寸法が異なります。

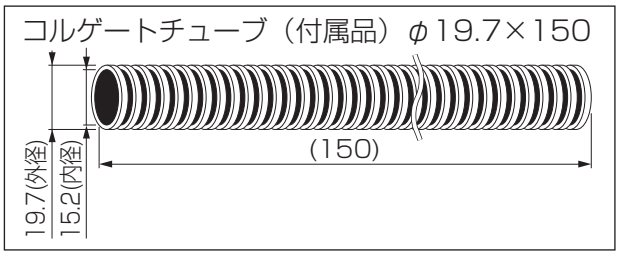


④機器通信線とLANケーブルをコルゲートチューブ（付属品）に挿入する。
（電源線は挿入しないでください）



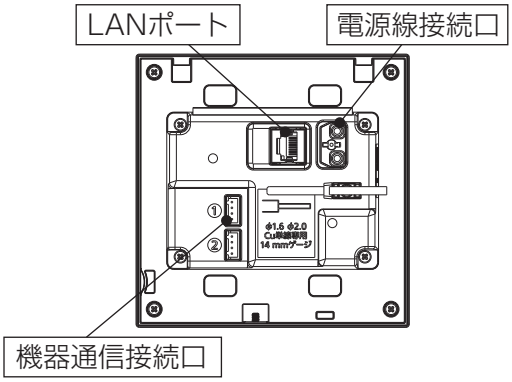
コルゲートチューブ挿入イメージ



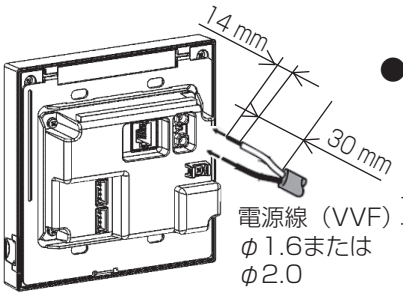


施工方法（続き）

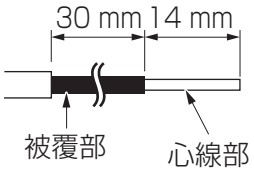
⑤電源線をIAQコントローラーの背面の電源線接続口に下記の要領で差し込み、
結束バンド（本体に仮装着済み）で固定する。



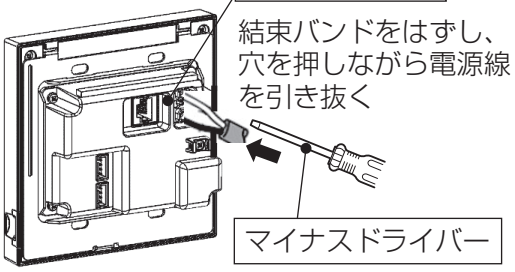
❶電源線の被覆を 14 mm むく
❷1本ずつ奥までしっかり 差し込む



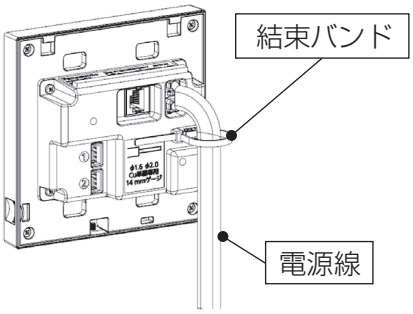
●電源線の被覆の
剥ぎ取り寸法



はずしかた



❸結束バンドで固定する

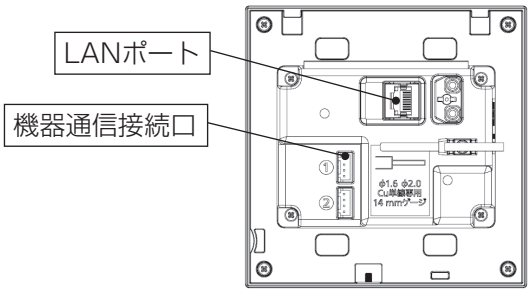


・結束バンドは、電源線（VVF）の外周の被覆を固定してください。
・結束バンド固定後の余りは切断しないでください。

⚠警告

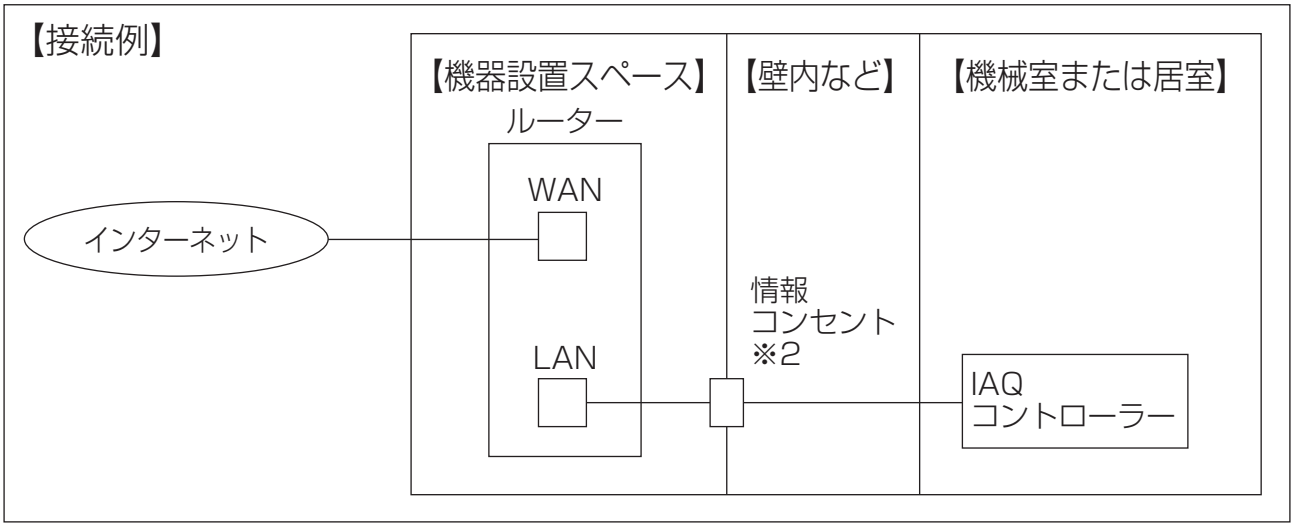
■電源線は確実に差し込み、抜けないことを確認してください。
差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり火災や焼損の原因になります。
■電源線は必ず交流100 Vに接続してください。
異なる電圧の場合は、発熱するおそれがあり火災や焼損の原因になります。

⑥機器通信線は機器通信接続口に、LANケーブルはLANポートに接続する。
※機器構成（加湿ユニット未接続時など）により、機器通信線を接続しない場合もあります。



■IAQコントローラーとLANの接続について

●IAQコントローラーに接続したLANケーブルは、下記を参考にルーター等※1に接続してください。
●住宅内の情報コンセントまでの接続は先行配線をおこなってください。※2



※1 ルーター等のネットワーク機器は現地にてご用意ください。
※2 ルーター等のネットワーク機器の設置が工事後の場合は、LANケーブルをルーター設置予定場所の近傍に設けた情報コンセントに接続してください。

施工方法（続き）

【加湿ユニットの施工方法】

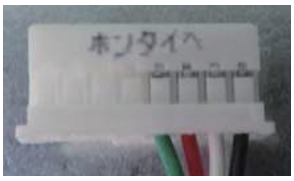
● 加湿ユニットをIAQコントローラーに接続するためには機器通信線（２本）の配線、通信線中継器の設置が必要となります。

■機器通信線の配線

① IAQコントローラーと通信線中継器を接続する機器通信線を配線する。

■IAQコントローラー～通信線中継器

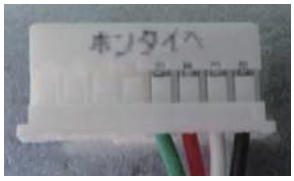
IAQコントローラー側



通信線中継器側

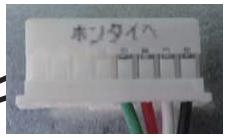
② 加湿ユニットリモコンと通信線中継器を接続する機器通信線を配線する。

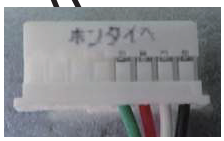
■加湿ユニットリモコン～通信線中継器



加湿ユニットリモコン側

通信線中継器側





天井埋込形 加湿ユニット

通信線
中継器

機器通信線

機器通信線

·内外接続電線
·冷媒配管

住宅システム用空調機
（専用エアコン）
室内ユニット

IAQセンサー

AiSEG3

住宅システム用空調機
（専用エアコン）
室外ユニット

スマートフォン

加湿ユニット
リモコン

IAQセンサー

IAQコントローラー

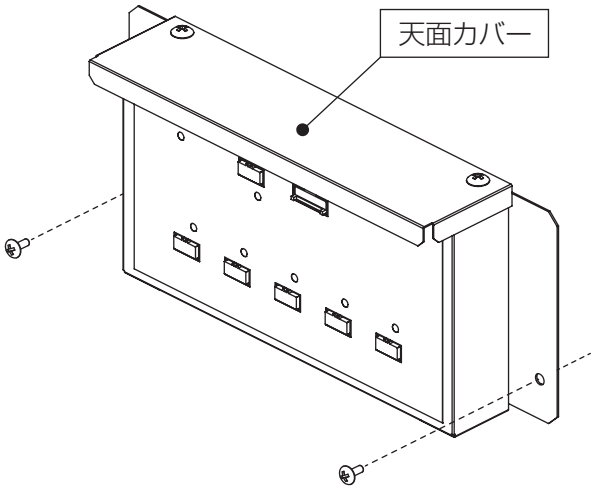
LANケーブル

ルーター

⚠注意 ❗ 機器通信線の両端のコネクタの形状が異なるため、配線の向きに注意してください。

■通信線中継器の施工

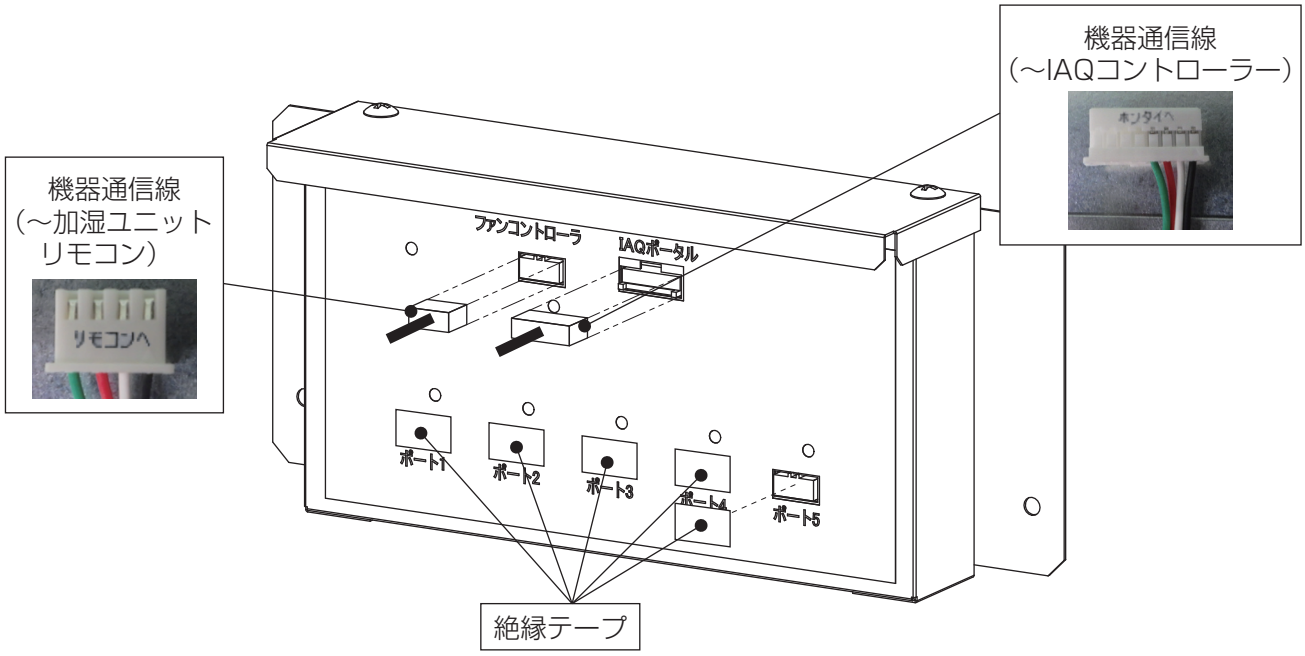
① 通信線中継器を垂直な面にねじ（２本）で固定する。



⚠注意 ❗ 天面カバーが上方となるように垂直に取り付けてください。

② 通信線中継器に機器通信線を接続する。

- 加湿ユニットリモコンと接続する機器通信線を「ファンコントローラ」と書かれた差込口に接続してください。
- IAQコントローラーと接続する機器通信線を「ＩＡＱポータル」と書かれた差込口に接続してください。
- ポート１～ポート５の差込口は絶縁テープで封止してください。



施工方法（続き）

■加湿ユニット本体の施工

- 作業前に加湿ユニットのブレーカーを落としてください。
- 加湿ユニット本体の施工は、加湿ユニットに同梱されている工事説明書に従って、施工してください。
- 加湿ユニットリモコンの施工は、加湿ユニットリモコンに同梱されている工事説明書に記載の内容に加えて、下記の作業をおこなってください。

① 加湿ユニットリモコン内部の設定２の6番のディップスイッチを変更する。(上にあげる)

■ 設定２

●出荷時

●変更後

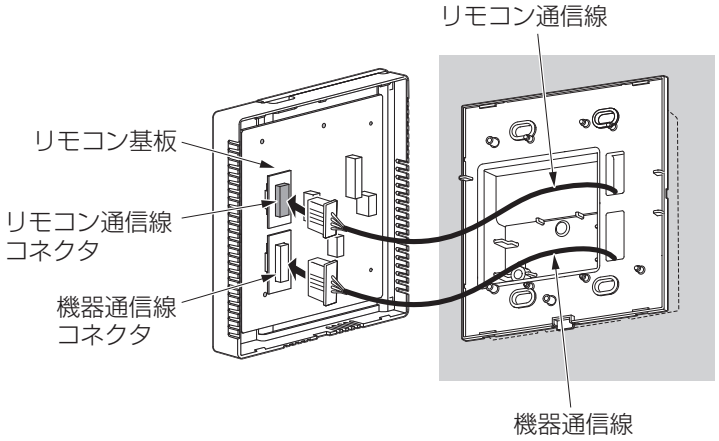
② 右の表の窓性能（熱貫流率：[W/m2･K]）に従って、設定２の４番、５番のディップスイッチを設定する。

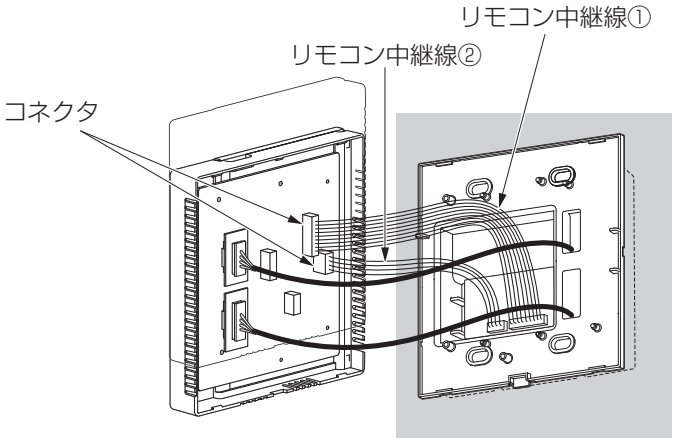
■ 設定２

家の窓性能(熱貫流率[W/m²･K])	ディップスイッチ(４番/５番)の設定
2.8を超えた場合	4 5 出荷時のまま
2.3を超え、2.8以下の場合	4 5 4番:上にあげる 5番：出荷時のまま
1.7を超え、2.3以下の場合	4 5 4番：出荷時のまま 5番：上にあげる
1.7以下の場合	4 5 4番、５番の両方とも上にあげる

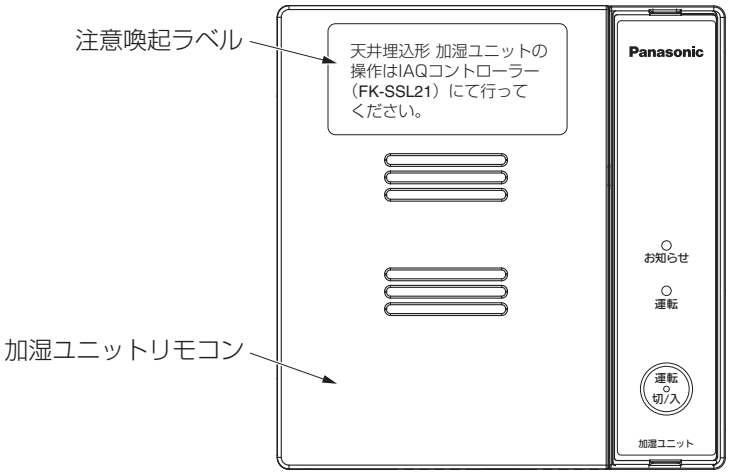
③ 加湿ユニットリモコンの裏面カバーに
リモコン通信線、機器通信線を通し、
加湿ユニットリモコン基板にコネクタを
差し込む。

●リモコン基板に触れないでください。
●リモコン通信線、機器通信線は確実に
差し込んでください。
●リモコン中継線①、②の接続も忘れず
におこなってください。





④IAQコントローラーに同梱している
注意喚起ラベルを加湿ユニットリモ
コンに貼ってください。



設定方法

■IAQコントローラーの設定と各機器登録の流れ

ここからのIAQコントローラーと各機器の登録の手順は下図の流れとなります。
エアコンのモデルシリーズなどにより、操作方法が異なりますので、ご注意ください。

手順1：IAQコントローラーの操作開始

・IAQコントローラーの画面を表示させます [<1>-❶]
・お知らせ内容の同意をします [<2>-❶・❷]

手順2：施工者モードへのログインと時刻設定

・施工者モードへのログインをおこないます。[<3>-❶～❹]
・現在時刻の設定をおこないます。 [<3>-❺]

手順3：無線機器の構成数の入力

・無線機器(エアコン、IAQセンサー)の構成数を入力します。[<3>-❻～❽]

手順4：エアコンの登録

・エアコンのリモコンを用いてエアコンを無線接続可能な設定に変更します。

FK-SCシリーズの場合
[<4>-❶～❿]

FK-SDシリーズの場合
[<4>-❶～❼]

・IAQコントローラーをエアコンと無線接続可能な待機状態にします [<5>-❶～❹]
・エアコンのリモコンを用いてエアコンとIAQコントローラーを無線接続します [<6>❶～❸]

手順5：エアコンの設定

・エアコンのお手入れ方法と凍結防止ヒーターの設定をおこないます。

FK-SCシリーズの場合

・お手入れ方法を選択します。[<7>-❶～❹]
・凍結防止ヒーターの有無を選択します。[<7>-❺・❻]
・「あり」の場合：凍結防止ヒーターの設定をおこないます。[<7>-❼～❿]
「なし」の場合：凍結防止ヒーターの設定を終了します。[<7>-❾・❿]

FK-SDシリーズの場合

・お手入れ方法を確認します。[<7>-❶・❷]
ダストボックス方式の場合、エアコンの登録操作完了後、エアコン用リモコンにて設定してください。
・凍結防止ヒーターを「なし」の設定にします。[<7>-❺・❻・❾・❿]

手順6：エアコンの動作確認

・エアコンの動作確認をおこないます。[<7>-⓫～⓮]

手順7：IAQセンサーの登録

・IAQセンサーの電源を入れ、無線接続可能な状態に設定します。[<8>-❶～❸]
・IAQコントローラーとIAQセンサーを無線接続します。[<9>-❶～❺]

手順8：有線機器の登録

有線機器(加湿ユニット)がある場合

・加湿ユニットのブレーカーを上げます [<10>-❶]
・有線機器の検索をおこない、加湿ユニットが表示されたら、接続完了です。[<10>-❷～❻]

有線機器がない場合

・有線機器の検索をおこない、有線機器が表示されないことを確認し、終了です。[<10>-❶～❺]

手順9：設定の完了

・施工完了画面が表示され、品番、機器IDが表示されていることを確認します。[<11>-❶・❷]
・確認後、施工者モードからログアウトします。[<11>-❸]

■IAQコントローラーの設定と各機器登録

＜1＞ 操作のはじめかた

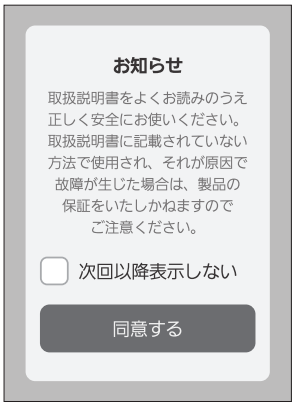
❶ ジョグボタンを回す

画面が点灯し、お知らせ画面が表示されます。

<2> 同意について

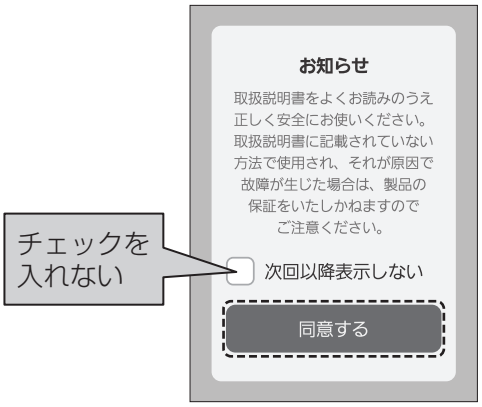
❶ IAQコントローラーの電源を入れ、起動するとお知らせ画面が表示されます

お知らせ画面が表示されるまで、約2分かかります。



【お知らせ画面】

❷「次回以降表示しない」のチェック欄を空欄で［同意する］を押す



【お知らせ画面】

注意　「次回以降表示しない」のチェック欄は空欄で[同意する]を押してください。
お客様が同意する内容のため、必ずチェック欄を空欄にしてください。
誤って、チェック欄にチェックを入れた状態で[同意する]を押した場合は、
次ページの手順に従って初期化をおこなってください。

設定方法（続き）

<2> 同意について（続き）

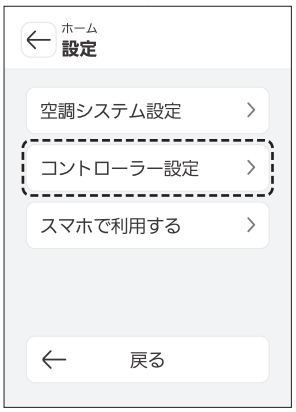
■初期化の手順

❶ ホーム画面の［設定］を選択し、押す
設定画面が表示されます。

【ホーム画面】

❷［コントローラー設定］を選択し、押す
コントローラー設定画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



【設定画面】

❸［初期化］を選択し、押す
初期化画面が表示されます。

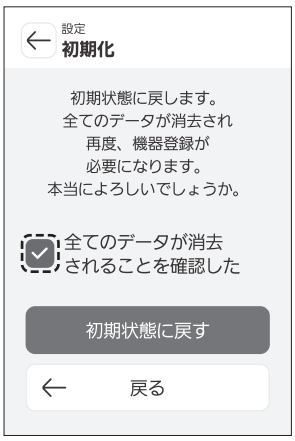
● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【設定画面】

<2> 同意について（続き）

❹ 内容を確認して、[✓] を入れる

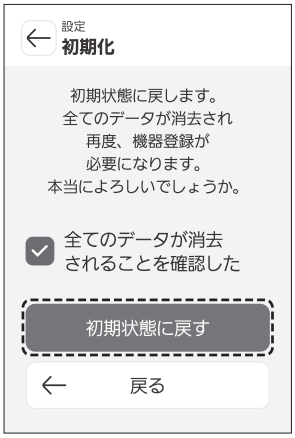
● [←] 、 [← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【初期化画面】

❺ [初期状態に戻す] を選択し、押す

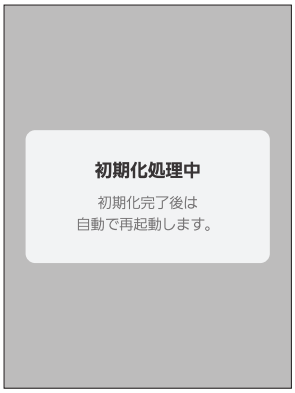
初期化処理中の画面が表示されます。



【初期化画面】

初期化が完了すると再起動します。

●再起動後、同意画面から操作を開始してください。



【初期化処理中画面】

設定方法（続き）

<3> 機器の登録

❶ 設定を選択し、押す
設定画面が表示されます。

【ホーム画面】

❷［空調システム設定］を選択し、押す
空調システム設定画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【設定画面】

❸［機器登録］を選択し、押す
ログイン画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【空調システム設定画面】

<3> 機器の登録（続き）

❹ 管理者パスワードを入力し、［ログイン］を押す
管理者パスワードは工事説明書（簡易版）に記載しています。

●管理者パスワード(8桁の数字)　の入力は、各数字の上でジョグボタンを押し、ジョグボタンを回して数値を変更、再度押すことで入力します。
●［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【ログイン画面】

❺ 現在時刻を入力し、［決定］を押す
機器登録画面が表示されます。

【時刻設定画面】

❻ ［無線機器構成入力］を選択し、押す
無線機器構成入力画面が表示されます。

●［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

設定方法（続き）

<3> 機器の登録（続き）

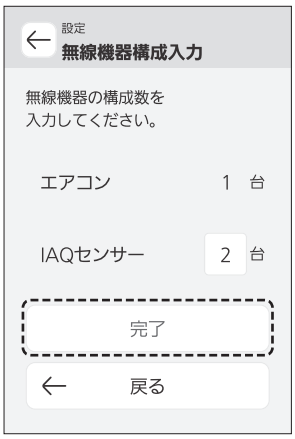
❼ IAQコントローラーと接続する無線機器の構成数を入力する

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【無線機器構成入力画面】

❽ 無線機器の構成数を入力し終えたら、［完了］を押す
機器登録画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



【無線機器構成入力画面】

<4> エアコンを登録する(1)(エアコン用リモコンの操作)

まずはエアコン用リモコンを用いて、エアコンを遠隔操作可能な状態に設定します。
エアコンの差込プラグをエアコン用コンセントに差し込んでから作業をおこなってください。
なお、エアコンのモデルシリーズにより、操作方法が異なりますので、ご注意ください。

注意 FK-SCシリーズ、FK-SDシリーズ以外はIAQコントローラーとの連携対象外となります。
FK-SCシリーズ、FK-SDシリーズ以外の場合は、住宅会社にお問い合わせください。

FK-SCシリーズの場合

❶ エアコン用リモコンの扉を開ける

❷「メニュー」ボタンを押し、「もどる」ボタンを１回押して「遠隔操作」を表示させて「決定」を押す

❸ 表示部の「あり」を確認する

●「なし」の場合は、「すすむ」もしくは 「もどる」ボタンで「あり」を表示させる。

❹ リモコンをエアコンに向けて、「決定」ボタンを押す

エアコンがピッと鳴ります。

❺「メニュー」ボタンを押し、「もどる」を４回押して「HEMS」を表示させて「決定」を押す

エアコンがピッと鳴ります。

❻ 表示部の「あり」を確認する

●「なし」の場合は、「すすむ」もしくは 「もどる」ボタンで「あり」を表示させる。

❼ リモコンをエアコンに向けて、「決定」ボタンを押す

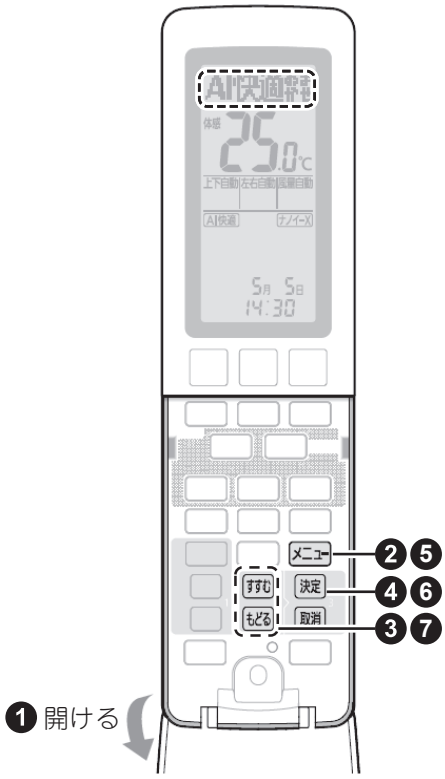
エアコンがピッと鳴ります。

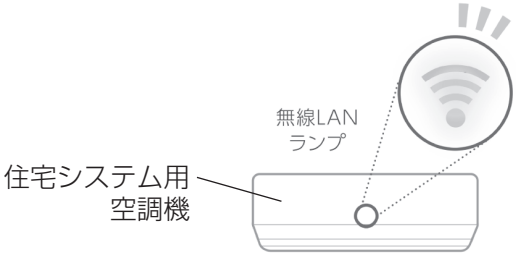
❽ エアコン用リモコンの扉を閉めてからもう一度開けて、エアコンに向けて「無線」 ボタンを２秒間、長押しする

●扉を閉めずに操作をおこなうと設定変更が正しく反映されない場合があります。

❾ ピッと鳴ってエアコンの無線LANランプ（青）が消灯から点滅に変わります

❿ エアコン用リモコンの扉を閉じる





設定方法（続き）

<4> エアコンを登録する（1）（エアコン用リモコンの操作）（続き）

FK-SDシリーズの場合

❶ エアコン用リモコンの扉を開ける

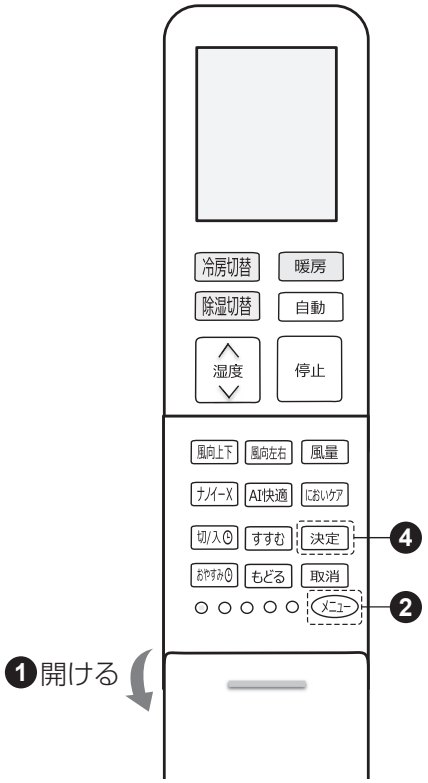
❷「遠隔操作」が表示されるまで「メニュー」ボタンを押し続ける

❸ 表示部の「有」を確認する

●「無」の場合は、「すすむ」もしくは 「もどる」ボタンで「有」を表示させる。

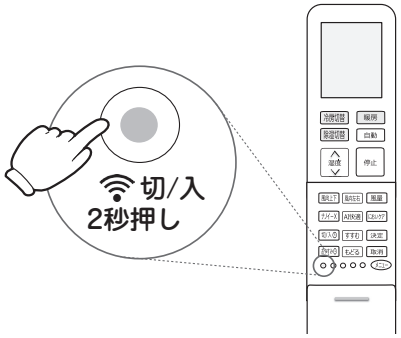
❹ リモコンをエアコンに向けて、「決定」ボタンを押す

エアコンがピッと鳴ります。

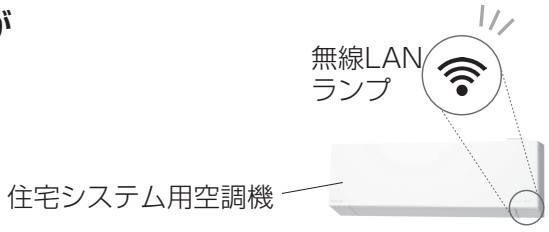


❺ エアコン用リモコンの扉を閉めてからもう一度開けて、エアコンに向けて【 切/入】 ボタンを2秒間、長押しする

●扉を閉めずに操作をおこなうと設定変更が正しく反映されない場合があります。



❻ ピッと鳴ってエアコンの無線LANランプ（白）が消灯から点滅に変わります



❼ エアコン用リモコンの扉を閉じる

<5> エアコンを登録する(2) (IAQコントローラーの操作)

FK-SCシリーズ・FK-SDシリーズ共通

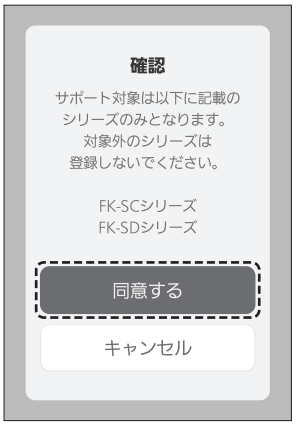
❶ [エアコン]を選択し、押す
確認画面が表示されます。

● [←] 、 [← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

❷ 登録するエアコンが
・FK-SCシリーズ　・FK-SDシリーズ
であることを確認し、 [同意する] を選択し、押す
エアコン機器接続画面が表示されます。

● [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【確認画面】

❸ [開始] を選択し、押す
エアコン接続待機中画面が表示されます。

● [←] 、 [← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

【エアコン機器接続画面】

<5> エアコンを登録する(2)（IAQコントローラーの操作）（続き）

❹ エアコン接続待機中画面が表示されます

● ［中止］を押すと、前の画面に戻ります。

【エアコン接続待機中画面】

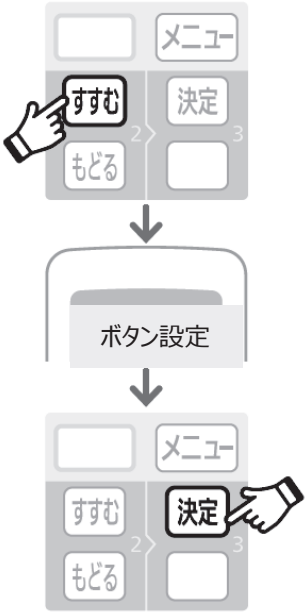
設定方法（続き）

<6> エアコンを登録する(3)（エアコン用リモコンの操作）

FK-SCシリーズの場合

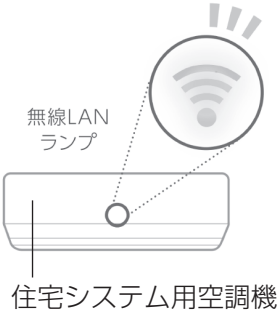
❶ リモコンの「無線」ボタンを押す

❷「すすむ」ボタンを２回押し、「ボタン設定」になったらエアコンに向けて「決定」を押す



❸ ピッと鳴って、エアコンの無線LANランプ（青）が点灯に変わったら、接続完了です

●ピッという音からエアコンの無線LANランプ（青）が点灯に変わるまで少し時間がかかることがあります。

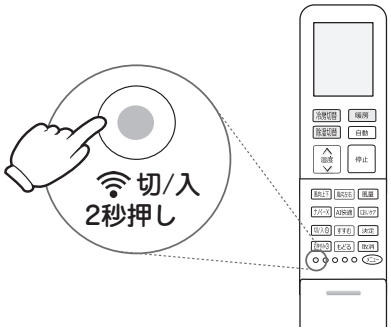


設定方法（続き）

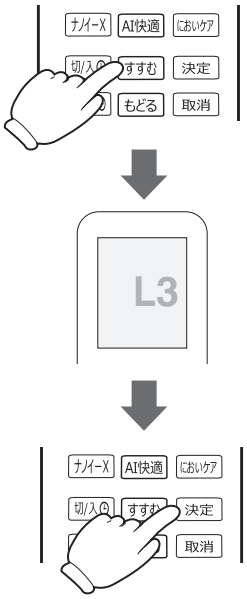
<6> エアコンを登録する(3)（エアコン用リモコンの操作）（続き）

FK-SDシリーズの場合

❶ リモコンの「 切/入」ボタンを押す

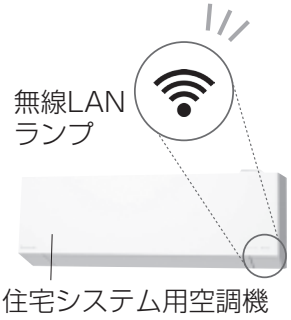


❷ 「すすむ」 ボタンを２回押し、「L3」になったら
エアコンに向けて「決定」を押す



❸ ピッと鳴って、エアコンの無線LANランプ（白）
が点灯に変わったら、接続完了です

●ピッという音からエアコンの無線LANランプ（白）が
点灯に変わるまで少し時間がかかることがあります。



<6> エアコンを登録する(3)（エアコン用リモコンの操作）（続き）

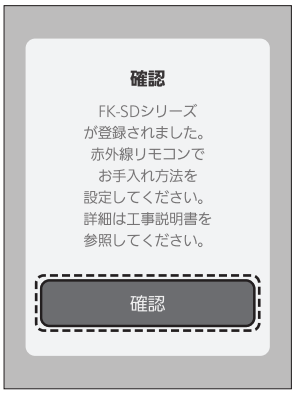
FK-SCシリーズの場合

登録が完了するとIAQコントローラーにエアコン 機器接続画面が表示され、「エアコンの接続が完了しました。」が表示されます。

【エアコン 機器接続画面】

FK-SDシリーズの場合

登録が完了するとIAQコントローラーに確認画面が表示されますので、内容をご確認いただき、 [確認] を押してください。
[確認]を押すと、エアコン 機器接続画面が表示され、「エアコンの接続が完了しました。」が表示されます。



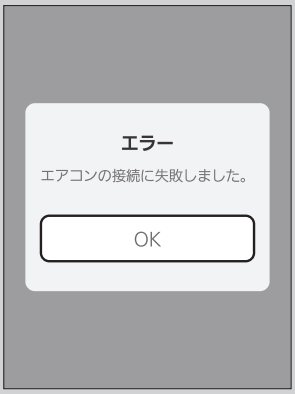
【確認画面】

【エアコン 機器接続画面】

FK-SCシリーズ・FK-SDシリーズ共通

お知らせ

●エアコンの登録に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。
エラー画面が表示された場合は、「<4> エアコンを登録する（1）」から再度接続をやり直してください。



【エアコン接続失敗画面】

設定方法（続き）

<7> エアコンを登録する(4)（IAQコントローラーの操作）

ここからのエアコンの登録操作の手順は下図の流れとなります。
エアコンのモデルシリーズ、凍結防止ヒーターの有無により、操作方法が異なりますので、ご注意ください。

FK-SCシリーズの場合

お手入れ方法の選択 [❶～❹]
（自動排出/ダストネット/ダストボックス）

↓

凍結防止ヒーターの有無の選択
[❺・❻]

- あり → 凍結防止ヒーターの設定 [❼～❿]
- なし → 設定の確認 [❾・❿]

↓

エアコンの動作確認
[⓫～⓮]

FK-SDシリーズの場合

お手入れ方法の選択 [❶・❷]
（自動排出/ダストボックス）

※ダストボックス方式の場合、エアコンの登録操作完了後、エアコン用リモコンにて設定してください。
設定方法はエアコンの据付工事説明書をご確認ください。

↓

凍結防止ヒーターの有無の選択
[❺・❻]

※FK-SDシリーズは「なし」を選択してください。

↓

設定の確認
[❾・❿]

↓

エアコンの動作確認
[⓫～⓮]

FK-SCシリーズの場合

❶ [次へ]を選択し、押す
エアコン お手入れ設定画面が表示されます。

● [←]、[← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

【エアコン 機器接続画面】

<7> エアコンを登録する(4) (IAQコントローラーの操作) (続き)

❷ [お手入れ]を選択し、押す
お手入れ選択画面が表示されます。

● [←] 、 [← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

【エアコン お手入れ設定画面】

❸ エアコンのお手入れ方法を選択し、押す
エアコンお手入れ設定画面が表示されます。

【お手入れ選択画面】

❹ [次へ]を選択し、押す
エアコン　ヒーター設定画面が表示されます。

● [←] 、 [← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

設定方法（続き）

<7> エアコンを登録する(4)（IAQコントローラーの操作）（続き）

FK-SDシリーズの場合

❶ [確認]を押す

エアコン機器接続画面が表示されます。

> **お知らせ**
> ●デフォルトは「自動排出」設定となっています。ダストボックス方式に変更する場合は、エアコンの登録完了後、エアコン用リモコンでお手入れ方法を設定してください。
> 設定方法はエアコンの据付工事説明書をご確認ください。

【確認画面】

❷ [次へ]を選択し、押す

エアコン　ヒーター設定画面が表示されます。
❺の手順に進んでください。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

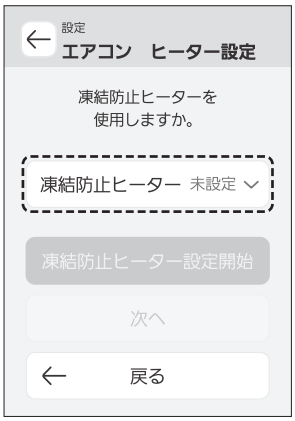
【エアコン機器接続画面】

FK-SCシリーズ・FK-SDシリーズ共通

❺ [凍結防止ヒーター]を選択し、押す

凍結防止ヒーター画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



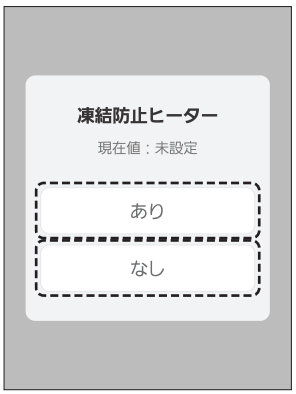
【エアコン ヒーター設定画面】

<7> エアコンを登録する(4)（IAQコントローラーの操作）（続き）

❻ [あり]、[なし]を選択し、押す
エアコン ヒーター設定画面が表示されます。

[あり]を選択した場合：❼の手順へ進んでください。
[なし]を選択した場合：❾の手順へ進んでください。

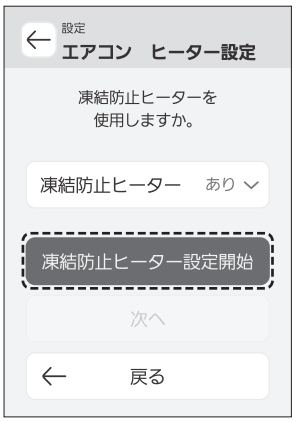
お知らせ
●FK-SDシリーズの場合は、[なし]を選択し、❾の手順へ進んでください。



【凍結防止ヒーター画面】

❼ [凍結防止ヒーター設定開始]を押す
凍結防止ヒーター設定中画面が表示されます。

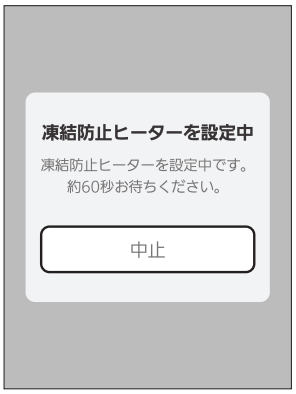
● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



【エアコン ヒーター設定画面】

❽ 凍結防止ヒーター設定中画面が表示されます
凍結防止ヒーター設定完了画面が表示されます。

● ［中止］を押すと、前の画面に戻ります。



【凍結防止ヒーター設定中画面】

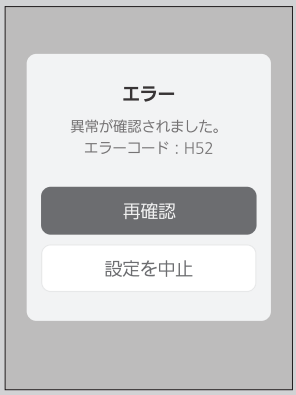
<7> エアコンを登録する(4)（IAQコントローラーの操作）（続き）

❾ [OK]を押す

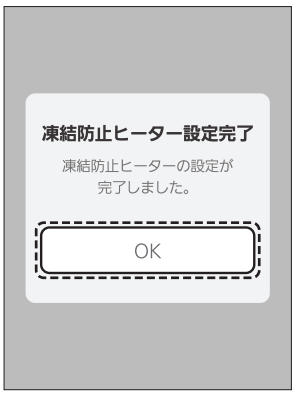
エアコン ヒーター設定画面が表示されます。

お知らせ

●凍結防止ヒーターの設定に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。
エラー画面が表示された場合は、[再確認]を押してください。



【凍結防止ヒーター設定失敗画面】

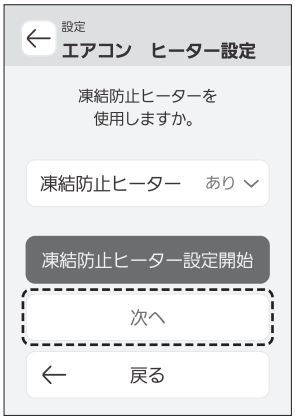


【凍結防止ヒーター設定完了画面】

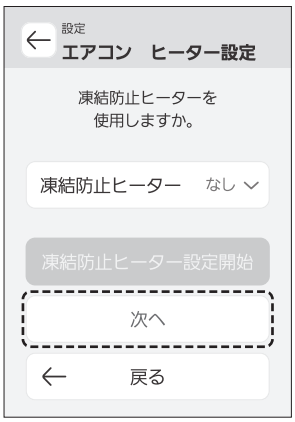
❿ [次へ]を押す

エアコン動作確認画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



【エアコン ヒーター設定画面】
（ヒーターありの場合）



【エアコン ヒーター設定画面】
（ヒーターなしの場合）

<7> エアコンを登録する(4)（IAQコントローラーの操作）（続き）

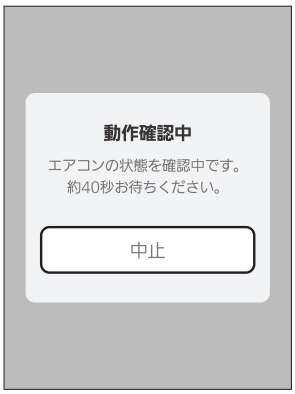
⓫ [開始]を押す
エアコン動作確認中画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【エアコン動作確認画面】

⓬ 動作確認中画面が表示されます
動作確認が完了すると、エアコン動作確認画面が表示されます。

● ［中止］を押すと、前の画面に戻ります。



【エアコン動作確認中画面】

⓭ [完了]を押す
機器登録画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【エアコン動作確認画面】

<7> エアコンを登録する(4)（IAQコントローラーの操作）（続き）

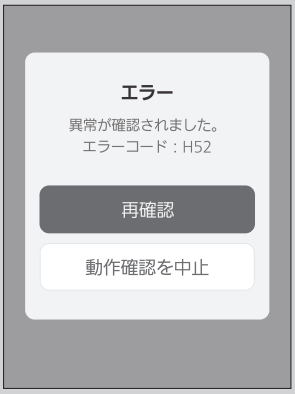
⑭ エアコンの接続動作確認が完了すると ✓ が表示されます

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

お知らせ

●エアコンの動作確認に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。
エラー画面が表示された場合は、[再確認]を押してください。



【エアコン動作確認失敗画面】

以上で、IAQコントローラーとエアコンの設定は完了です。

お知らせ

●FK-SDシリーズでお手入れ方法がダストボックス方式の場合は、エアコン用リモコンでダストボックス方式に設定してください。設定方法はエアコンの据付工事説明書をご確認ください。

お願い

●エアコン用リモコンは乾電池を抜いてお客様にお渡しし、保管いただいてください。

<8> IAQセンサーを登録する(1) (IAQセンサーの操作)

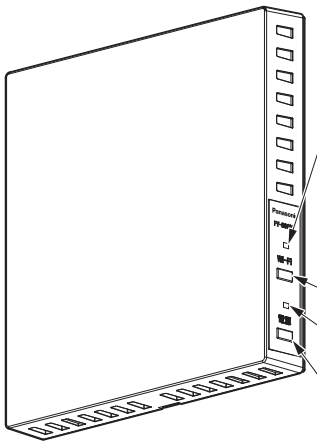
２台のIAQセンサーを接続する場合は、１台ずつ登録操作をおこなってください。

❶ 電源スイッチを押す
電源ランプが点灯します。

> **注意** 2台のIAQセンサーを接続する場合は、登録するIAQセンサーのみ電源を入れ、登録をおこなわないIAQセンサーの電源は切ってください。

❷ Wi-Fiスイッチを押す
Wi-Fiランプが点滅します。

❸ Wi-Fiランプが点滅した状態でIAQコントローラーの操作をおこなってください



Wi-Fiランプ
ネットワーク接続状態を点灯／点滅でお知らせします。
・点灯：接続完了
・点滅：接続処理中
※点滅したままのとき、ゆっくり点滅しているときは、IAQセンサーの工事説明書をご確認ください。

Wi-Fiスイッチ

電源ランプ
電源が入っているときに点灯します。

電源スイッチ

設定方法（続き）

<9> IAQセンサーを登録する(2)（IAQコントローラーの操作）

❶ [IAQセンサー①]を選択し、押す
IAQセンサー機器接続画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

❷ [開始]を押す
IAQセンサー①接続待機中画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【IAQセンサー機器接続画面】

❸ IAQセンサー①接続待機中画面が表示されます

● ［中止］を押すと、前の画面に戻ります。

【IAQセンサー①接続待機中画面】

<9> IAQセンサーを登録する(2)（IAQコントローラーの操作）（続き）

❹ [完了]を押す
機器登録画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【IAQセンサー機器接続画面】

❺ IAQセンサーとの接続が完了すると ✓ が表示されます

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

お知らせ
●IAQセンサーの登録に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。
エラー画面が表示された場合は、「<8> IAQセンサーを登録する（1）」から再度接続をやり直してください。

【IAQセンサー接続失敗画面】

お願い
●IAQセンサーを２台施工する場合は、２台目のIAQセンサーの登録をP.35の【IAQセンサーを登録する（1）（IAQセンサーの操作）】手順❶からおこなってください。
その際、IAQコントローラーの機器登録画面ではP.36の［IAQセンサー②］を選択し、登録をおこなってください。

以上で、IAQコントローラーとIAQセンサーの設定は完了です。

<10> 有線機器を登録する

有線機器（加湿ユニット）がある場合

加湿ユニットリモコンにP.12、13の作業
・リモコン内部の設定２の6番のディップスイッチの変更、４番、５番の窓性能の設定
・リモコン通信線、機器通信線、リモコン中継線①、②の接続
・注意喚起ラベルの貼り付け
がおこなわれていることを確認してください。

❶ 加湿ユニットのブレーカーを上げる

❷ [有線機器検索]を選択し、押す
有線機器検索画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

❸ [開始]を押す
有線機器検索中画面が表示されます。

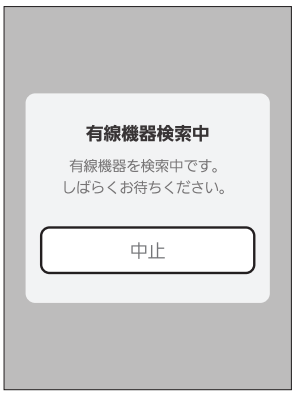
● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【有線機器検索画面】

<10> 有線機器を登録する（続き）

❹ 有線機器検索中画面が表示されます

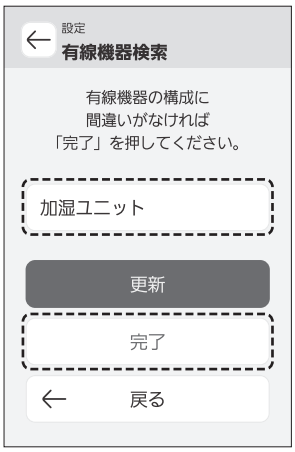
● ［中止］を押すと、前の画面に戻ります。



【有線機器検索中画面】

❺ 加湿ユニットが表示されていることを確認し、[完了]を押す
機器登録画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



【有線機器検索画面】

❻ 加湿ユニットとの接続が完了すると ✓ が表示されます

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

<10> 有線機器を登録する（続き）

有線機器がない場合

❶ [有線機器検索]を選択し、押す

有線機器検索画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

❷ [開始]を押す

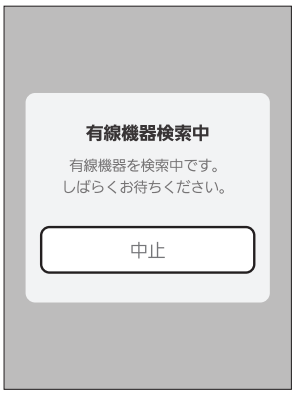
有線機器検索中画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【有線機器検索画面】

❸ 有線機器検索中画面が表示されます

● ［中止］を押すと、前の画面に戻ります。

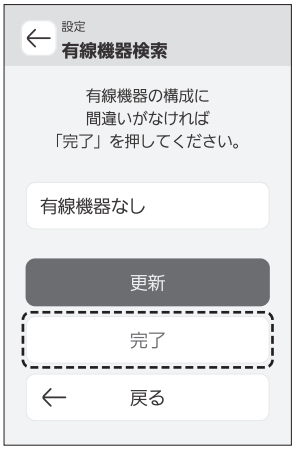


【有線機器検索画面】

❹ 有線機器が表示されていないことを確認し、[完了]を押す

機器登録画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。



【有線機器検索中画面】

❺ 機器登録画面が表示されます

有線機器が表示されていないことを確認してください。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【有線機器検索画面】

設定方法（続き）

<11> 設定の完了

全ての機器登録が完了しましたら、施工者モードからログアウトします。

❶ 全ての機器が登録され、✓が表示されていることを確認し、[完了]を押す

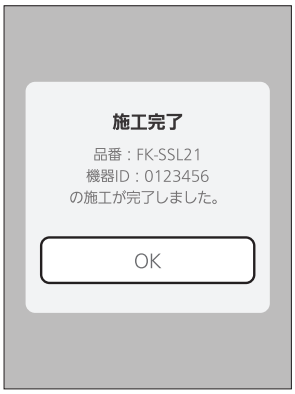
施工完了画面が表示されます。

● ［←］、［← 戻る］を押すと、前の画面に戻ります。

【機器登録画面】

❷ 施工完了画面で品番、機器IDが表示されていることを確認し、[OK]を押す

空調システム設定画面が表示されます。



【施工完了画面】

<11> 設定の完了（続き）

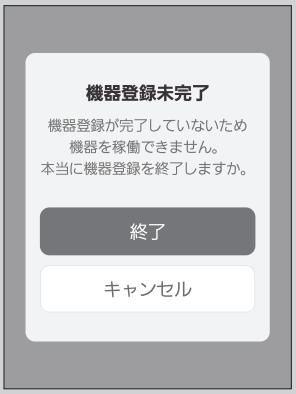
❸ 施工者モードからログアウトし、空調システム設定画面が表示されます

【空調システム設定画面】

お知らせ

・室温検知機器の登録未完了
・全てまたは一つの機器登録の未完了の場合、登録未完了の画面が表示されます。
　［キャンセル］ボタンを押して機器登録画面に戻り、未登録の機器の登録をおこなってください。

【室温検知機器の登録未完了画面】



【機器登録未完了画面】
（完全未完了）

【機器登録未完了画面】
（一部未完了）

以上で、IAQコントローラーの設定は全て完了です。

お知らせ

IAQコントローラーをAiSEG3と連携して使用する場合は、AiSEG3技術マニュアルに記載の[登録]を参照し、設定を行ってください。

異常一覧

異常一覧画面で表示される内容は、以下のとおりです。以下の表に従って、対処してください。

お願い

● 配線接続や機器自体の状態を確認する場合、必ず各機器の電源を切ってから、作業をおこなってください。
・IAQコントローラー本体のブレーカーを落とす
・エアコンの電源プラグを抜く　・IAQセンサーのブレーカーを落とす
・天井埋込形 加湿ユニットのブレーカーを落とす

異常コード	異常画面表示例	対処法
ー	エアコンと通信できません。	エアコンの通信異常です。 ➡ エアコンの電源プラグ、ブレーカーを確認し、エアコンに電源が入っていることを確認してください。 ➡ 使用環境に変化が生じていないかご確認ください。 ➡ エアコンを再度登録してください。
H52	エアコンの異常を検知しました。（H52）	エアフィルターが正しく取り付けられていない、またはエアフィルターのお掃除ノズルの異常です。 ➡ エアフィルターの取りはずし、再取り付けで解消しない場合は点検・修理が必要です。
上記以外	エアコンの異常を検知しました。（H52以外のコード）	➡ さまざまな原因が考えられます。点検・修理が必要です。
ー	IAQセンサーと通信できません。	IAQセンサーの通信異常です。 ➡ IAQセンサー用のブレーカーを確認し、IAQセンサーに電源が入っていることを確認してください。 ➡ 使用環境に変化が生じていないかご確認ください。 ➡ IAQセンサーを再度登録してください。
F13	においセンサー異常	各センサーの異常です。 点検・修理が必要です。
F15	ハウスダストセンサー異常	
F16	温度センサー異常	
	湿度センサー異常	
	CO_2センサー異常	
ー	加湿ユニットと通信できません。 取扱説明書をご確認ください。	加湿ユニットとの通信異常です。 ➡ 機器通信線が確実に接続されていることを確認してください。 ➡ 加湿ユニット用のブレーカーを確認し、加湿ユニットに電源が入っていることを確認してください。 ➡ 加湿ユニットの登録を削除して、再度登録してください。
F60	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F60)	加湿モーターの異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。
F61	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F61)	搬送モーターの異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。

異常コード	異常画面表示例	対処法
F62	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F62)	RA温度センサーの異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。
F64	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F64)	給水異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。
F65	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F65)	タンク排水異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。
F69	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F69)	ドレンパン満水異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。
F71	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F71)	加湿ユニットのリモコン異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。
F72	加湿ユニットの異常を検知しました。取扱説明書をご確認ください。(F72)	通信異常です。 ➡ 加湿ユニットの取扱説明書をご確認ください。

お知らせ

IAQコントローラーとエアコンとの距離が遠い場合や、間に障害物がある場合など、電波が届かず通信ができないことがあります。無線LAN中継器を設置することで接続が改善する場合がありますので、電波が届かない場合は、無線LAN中継器メーカーにご相談ください。

・無線LAN中継器の機種、設定、設置環境（電波状況）によっては改善しない場合があります。
・当社は無線LAN中継器の選定・設定・接続可否・通信の安定性・動作などについて保証は致しかねます。

施工・設定確認チェックリスト

下記の表に従い、据え付け工事、設定・施工確認にて異常がないことを確認してください。

□	各機器の電源電圧は合っていますか
□	各接続電線のコネクタ/端子台への接続は確実ですか
□	接続電線は固定されていますか
□	凍結防止ヒーターの有無は正しく設定されていますか（FK-SDシリーズは「なし」）
□	エアコン、加湿ユニットの点検・試運転を実施しましたか（エアコン、加湿ユニットの工事説明書参照）
□	エアコンのお手入れ方法は正しく設定されていますか
□	IAQセンサー①/②に、意図したセンサーが登録されていますか（2台設置時）
□	IAQコントローラーにLANケーブル、機器通信線（加湿ユニットと接続する場合）は確実に接続されていますか
□	IAQコントローラーのお知らせランプ、画面表示に異常はありませんか

仕様

品名：IAQコントローラー

品番		FK-SSL21
電源電圧		AC100 V 50/60 Hz
消費電力		1.9 W
画面	液晶	3.5 インチフルカラー TFT 液晶
	画素数	240×320 px
	輝度	調節可能
使用周波数		2.4 GHz
電波の到達距離		周囲環境により異なります
使用温度範囲		− 10 ℃ ～ ＋40 ℃
寸法		高さ：約 120 mm　幅：約 120 mm　奥行：約 56.5 mm
質量		約 340 g
適合 microSD メモリーカード（別売）		パナソニック製推奨 microSDHC カード：4 GB ～32 GB microSDXC カード：64 GB

■無線 LAN 部

無線 LAN 規格…IEEE 802.11 b/g/n
周波数範囲…2.4 GHz 帯
暗号化方式…WPA™/WPA2™/WPA3™

パナソニック HVAC & CC株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511
© Panasonic HVAC & CC Co., Ltd. 2026
SSL210415A-P0426-1106